

令和2年度 シラバス

教科名		国語	科目名	古典 B	履修学年	第 3 学年
単位数		3 単位（文 I）	使用教材	精選古典 B 新版 東京書籍		
科目目標		・ 古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。 ・ 古典に用いられている語句の意味や用法を理解する。 ・ 古典の作品や文章について内容と解釈を自分自身の経験に結びつけ、考えを深める。				
履修上の 注意点		・ 古文単語 3 2 5 の持参。 ・ 受け身ではなく積極的に授業に参加する。				
学期	時期	単元名		学習内容		
1	中間 考査 まで	・ 宇治拾遺物語 留志長者のこと ・ 十八史略 先従隗始		○段落ごとの内容を正確に読み取り、物語の面白さを味わう。 ○説話のテーマについて考える。 ○訓点及び語句・句法に注意して正しく現代語訳する。 ○太宗の政治や臣下に対する考えを理解する。		
	期末 考査 まで	・ 和泉式部日記 夢よりもはかなき世の中を ・ 源氏物語 車争ひ【葵】		○和歌から詠み手の心情を理解する。 ○本文の表現から作品の特徴を捉える。 ○場面状況を把握し、文章の内容を展開に即して的確に捉える。 ○登場人物の心情の動きを的確に把握する。		
2	中間 考査 まで	・ 古今和歌集仮名序 やまと歌は ・ 六歌仙 ・ 落窪物語 姫君の苦難		○和歌の本質がどのように捉えられていたのかを考える。 ○平安時代の歌人たちが和歌をどのように理解していたのかを考える。 ○登場人物の心情を理解する。		
	期末 考査 まで	・ 無名草子 清少納言 紫式部 ・ 源氏物語玉の小櫛 もののあは れの論		○話し手が考える清少納言と紫式部の人物像を把握する。 ○評論文が提議する問題点を整理し、結論を読み取る。 ○筆者の述べる物語を読む意義を整理してまとめる。		
3	学年 末考 査ま で	・ 入試問題演習		○今まで学んだことが定着しているかを確認する。		
評価 方法	① 関心・意欲・態度 (2 0) 点		② 話す・聞く能力 (2 0) 点	③ 書く能力 (2 0) 点	④ 読む能力 (2 0) 点	⑤ 知識・理解 (2 0) 点
	授業態度 提出物 出席状況		発表点 授業態度	定期考査等	定期考査等	定期考査等